

報道機関の皆さまへ ― 東京湾大華火祭の取材について

東京湾大華火祭では、大規模な立入規制や交通規制を実施します。

取材エリアへの立入りは、実行委員会が事前に貸し出す華火祭報道腕章が必要です。
華火祭報道腕章の交付を希望される場合は、以下の要領で必ず事前にお手続きをお願いいたします。

当日は会場周辺で交通規制・入場規制を実施し、大変な混雑が予想されます。円滑な取材と安全な大会運営のため、ご理解とご協力をお願いいたします。

取材エリアについて

- 観覧会場の関係上、以下のとおり報道機関受入可能数を設定しています。申込み多数の場合は抽選を行いますので予めご了承ください。

<各地区受入可能人数>

No	会場	映像	フォト・ペン
		1取材班あたり最大 3 名 (ENG1、音声1、記者 1)	1 取材班あたり最大 2 名 (フォト 1、記者 1)
①	晴海客船ターミナル①会場	6 名	10 名
②	豊洲公園会場	3 名	20 名
③	豊洲ぐるり公園②会場	3 名	20 名
④	芝浦ふ頭会場	6 名	6 名
⑤	お台場海浜公園会場	3 名	12 名

- 各会場の取材エリア(定点)からの花火の見え方イメージ等は4ページ以降をご確認ください。
- 指定場所以外の観覧会場、交通規制区域での取材活動はできません。

申し込みにあたっての注意事項

- 華火祭報道腕章は、事前申込・事前交付制です。
- 華火祭報道腕章の貸出しは、次のいずれかの団体の会員社に所属する記者を対象とします。
 - ① (一社)日本新聞協会
 - ② (一社)日本専門新聞協会
 - ③ (一社)日本地方新聞協会
 - ④ (一社)日本民間放送連盟
 - ⑤ (一社)日本雑誌協会
- 腕章は1取材班につき1枚です。
- 申請期限後の新規の申し込みは受け付けません。当日、会場入口での通常取材の新規申請・腕章の交付は行いません。
- 腕章受取期間を過ぎての受け取りはできません。

- 複数取材班での取材を希望する場合は、各取材班ごとに申請してください。取材スペース等の都合により、受入取材班数を調整させていただく場合があります。
- 申請・腕章等の受け取りは対象となる報道機関を通じて行ってください。委託先のスタッフが単独で申請することはできません。

申込・受取方法

- (1)受付期間
令和8年10月9日(金)から 16 日(金)午後5時まで
- (2)腕章受取期間
令和8年10月 19日(月)から 22 日(木)午前 9 時から午後5時まで
- (3)申込方法
下記ロゴフォームからお申込みください。
<https://logoform.jp/form/CxKB/1826069>
- (4)当日の取材活動にあたっての遵守事項
3 ページに掲載している遵守事項を必ずご確認のうえ、申請してください。
- (5)受付から腕章受取までの流れについて
10 月 19 日(月) 抽選(申込多数の場合)
腕章交付可否をメールで通知
10 月 19 日(月)～22 日(木) 腕章受取期間(中央区役所広報課にて交付)

「穴場スポット」等の紹介について

本華火祭は完全チケット制です。歩道等で立ち止まっただけの観覧はできません。
「花火が見える穴場スポット」等として特定の場所を紹介すると、その場所に観客が集中し、安全な通行や大会運営、近隣にお住まいの方の生活に支障が生じるおそれがあります。観覧会場以外の場所への来場を促す情報発信はお控えいただき、公式の観覧案内に沿った情報発信にご協力ください。

荒天等による中止・変更について

本華火祭は荒天の場合、中止となります。順延はありません。開催に関するお知らせは、大会公式ホームページをご確認ください。
事故等が発生した場合、華火祭報道腕章の所持のみで事故現場へ立ち入ることはできません。警察・消防との調整結果を踏まえて実行委員会が立入範囲を決定します。

お問い合わせ

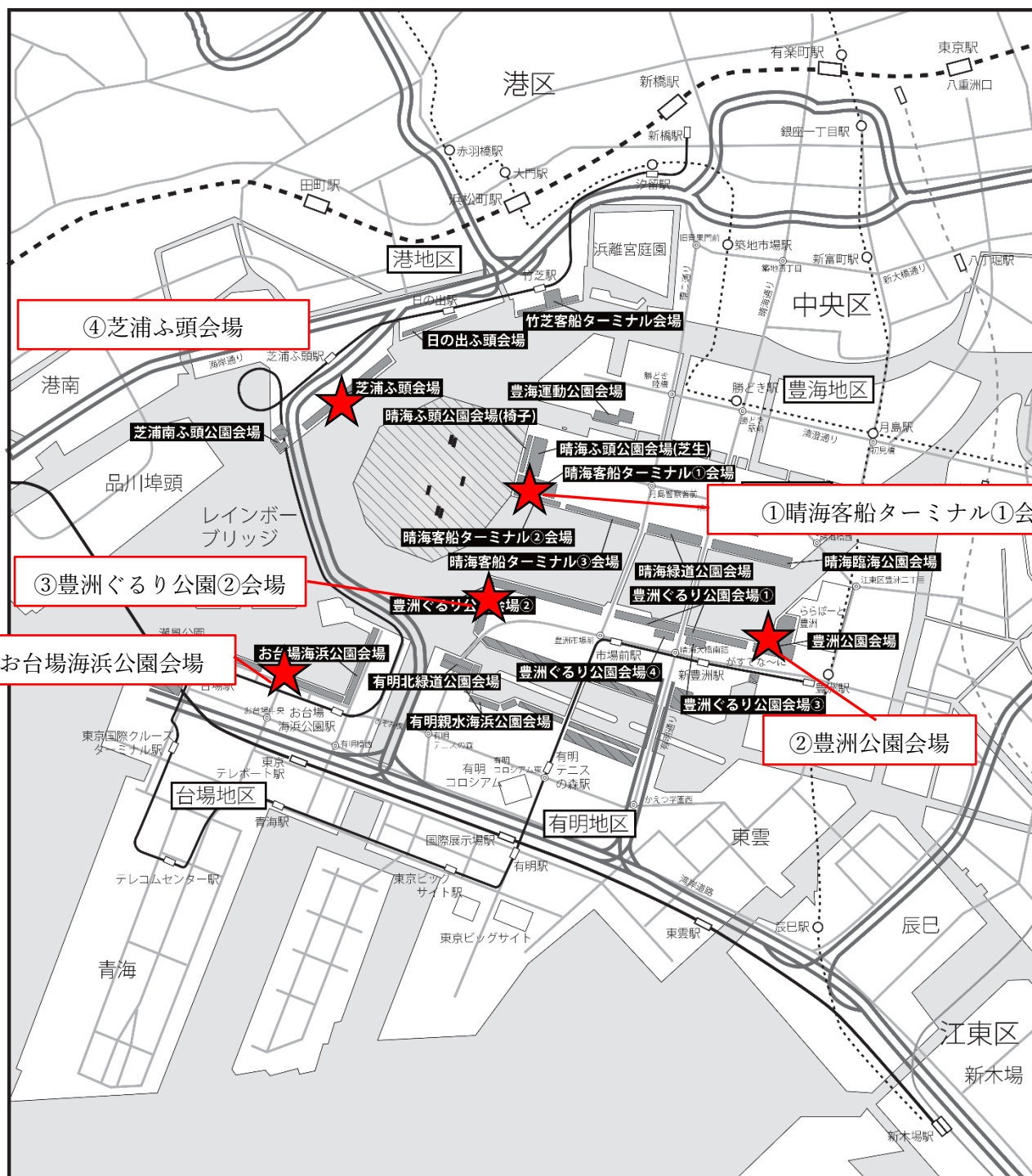
中央区企画部広報課 電話 03-3546-5216

中央区制80周年記念・港区政80周年記念 東京湾大華火祭 当日の取材にあたっての遵守事項

- ・安全な大会運営のため、実行委員会・警察等の係員の指示に従ってください。
- ・会場内では、人の通行を妨げる場所取りや、運営・警備の作業に支障を来す撮影はできません。安全確保のため、係員が取材の中断や場所の移動を指示する場合があります。
- ・観覧席への立入及び観覧客へのインタビューはできません。
- ・救護所・迷子案内所内での撮影・取材、救護活動の妨げとなる撮影・取材はできません。
- ・会場周辺の公道や公開空地等では、歩行者の通行や避難の妨げとなるため、撮影・取材、場所取りはできません。私有地等で取材を行う場合は、取材者自身で事前に管理者に確認してください。
- ・機材車の交通規制エリアの乗り入れはできません。
- ・報道用駐車場の用意はございません。
- ・ドローンによる撮影はできません。
- ・大型機材等の搬入はできません。
- ・会場側で確保している電源等の設備は利用できません。
- ・スタッフが全員揃ってから報道受付をおこなってください。
- ・やむを得ず途中合流するスタッフがいる場合は、華火祭報道腕章所持者が規制チェックポイントまで迎えに来て、一緒に入場してください。
- ・華火祭報道腕章を持たないスタッフの再入場は、腕章所持者と同行する場合に限ります。
- ・華火祭報道腕章は同じ取材班内で引き継ぎ可能です。連絡先が変わる場合のみ、報道受付へ申し出てください。
- ・別の取材班への華火祭報道腕章の貸与・使い回しはできません。
- ・正式に交付したもの以外の腕章では入場できません。
- ・申込担当者と当日の取材責任者は、記者・撮影・音声等のスタッフ全員が本注意事項を確認できるよう、事前の周知を徹底してください。委託先のスタッフにも周知を徹底してください。
- ・観覧会場以外の場所への来場を促す情報発信は避け、公式の観覧案内に沿った情報発信にご協力ください(穴場スポットの紹介は不可)。
- ・実行委員会または中央区、港区からの素材の提供を依頼することがありますので、可能な限りご協力をお願いします。

取材エリア

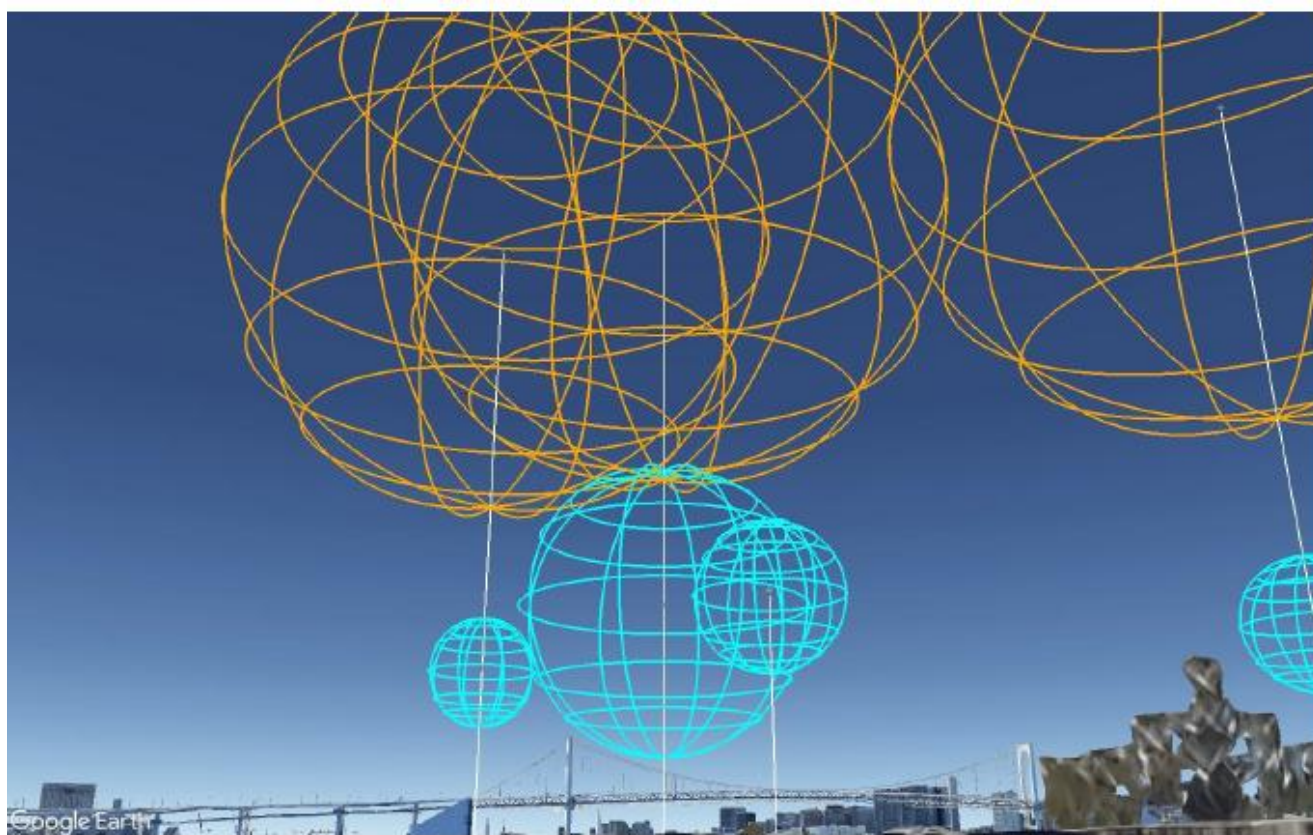
★ …取材エリア位置



アングルイメージ

※シミュレーションのため、実際の見え方は異なる場合があります。

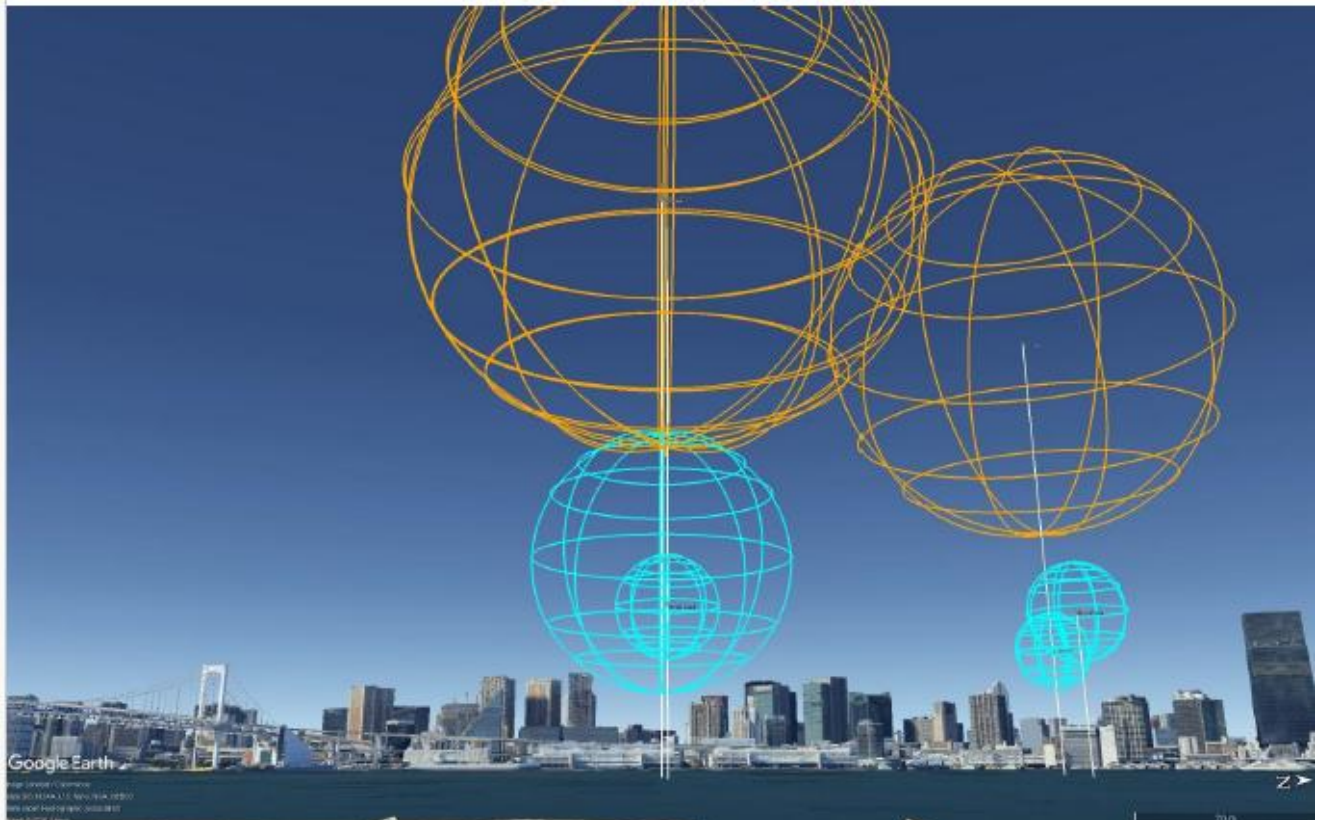
① 晴海客船ターミナル①会場



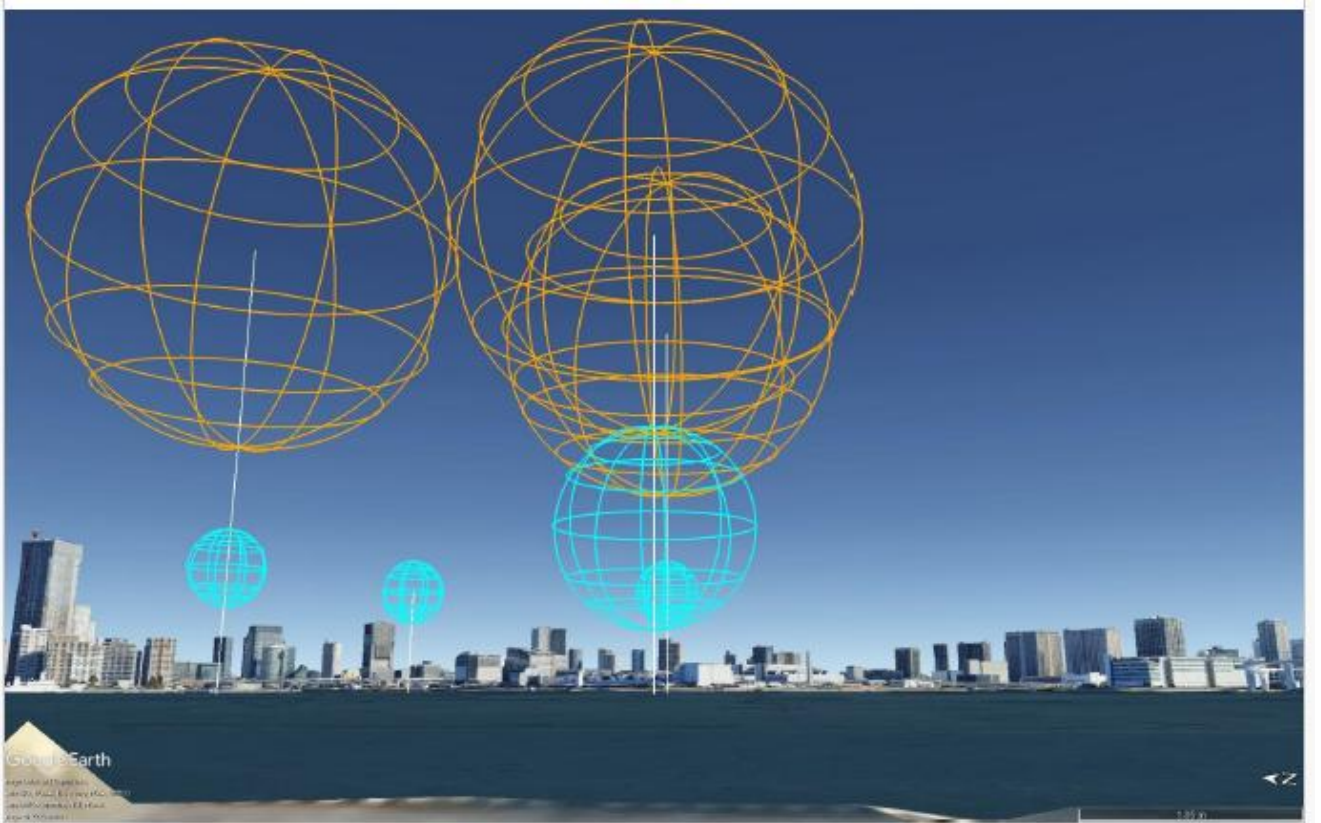
② 豊洲公園会場



③豊洲ぐるり公園②会場



④芝浦ふ頭会場



⑤お台場海浜公園会場

